

民主議員の暴行疑惑追及

稲田氏「犯罪行為だ」

「新報道2001」抄録

フジテレビ系、20日放送
安全保障関連法案の参院

平和安全法制特別委員会での採決の際、自民党の大沼瑞穂参院議員が民主党の津田弥太郎参院議員から暴行を受けたとされる問題で、自民党の稲田朋美政調会長が「犯罪行為」と民主党の蓮舫代表行を追及した。

稲田氏「委員長席の混乱だけではなくて、委員の最後列のわが党の大沼議員が民主党議員に引き倒されてけがをした。まさしく犯罪行為だ。動画で世界中に配信されている。民主主義国家として、法の支配の日本として大変恥ずかしい」
蓮舫氏「その話は泥沼になる」

稲田氏「泥沼じゃない。事実だ」

蓮舫氏「わが党の議員も殴られたり、あるいは私たちの仲間が大きな自民党議

員によって、押し倒されてあざができています」

稲田氏「まったく泥沼じゃない」

蓮舫氏「参院の現場にいなかったあなたは、女性議員が暴力をふるわれたというのは、どこかで用意した原稿かもしれないが」

稲田氏「違う。動画で世界に発信されている」

蓮舫氏「この部分は公党同士で委員の中で検証すべきだと思う」

稲田氏「しかし世界に発信されている。ユーチューブで。大沼さんが民主党議員によって、しかも委員長席とは別の、委員会室の後部で引きずられて、なぎ倒される。これが第一委員会室というまさしく言論の府の象徴ですよ」

蓮舫氏「私どもの（党の）牧山（弘恵）議員は自民党の議員によって、足を引っ張られてテーブルから引きずり落とされた。それはご存じですか」

稲田氏「ん？ あのですね、これ（大沼氏の件）は委員長席ではない。まったく委員長席の混乱とは違う後部でやられたということを描いている」